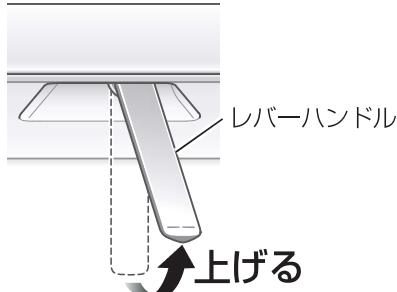


停電時のご使用方法

・停電時は、自動スイッチの操作ができなくなります。お客様の使用状況により、水の出し止めの方法が異なります。
※ F2をご使用のお客様は停電時でも通常通りご使用いただけます。

状態の確認

レバーハンドルを上げ吐水の有無を確認する



水栓の吐水口／シャワーより水が出ていますか？

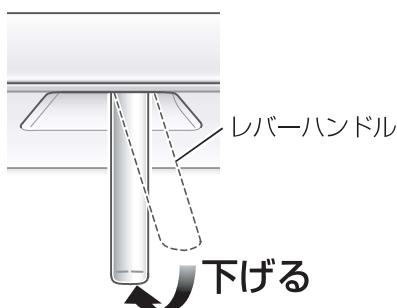
- ▶ 水は出ていません 以下手順に進む
- ▶ 水は出ています P.32に進む

水が出ていない場合

水を出す

・停電が復旧するまでの応急処置として、化粧台内にある手動弁を手で開けることにより、レバーハンドルの操作で水の出し止めができます。

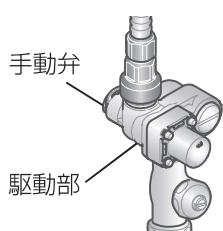
1 レバーハンドルを下げる



2 ストップバーを外して、手動弁を右回りいっぱいに回し、開状態にする

- 手動弁：2力所（湯側・水側）

駆動部表側

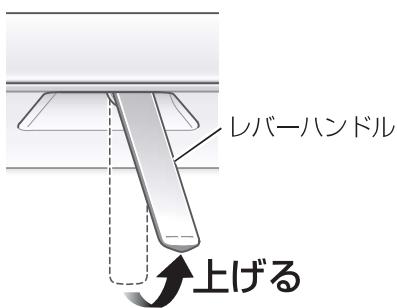


駆動部裏側



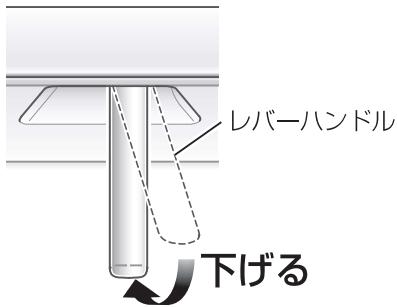
3 レバーハンドルを上げる

- 水が出来ます。



4 レバーハンドルを下げる

- 水が止まります。



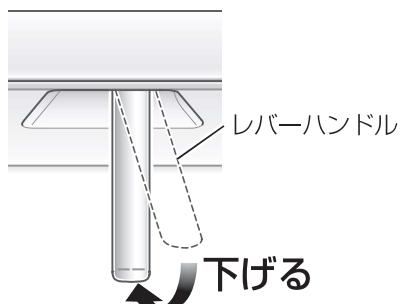
・停電が復旧するまでは、レバーハンドルの操作(3.↔4.)で、水の出し止めを行います。

重要

操作するときは十分に注意してください
湯側の手動弁は熱くなっていることがあります。
この手動弁は、非常時のみ開けてください
自動スイッチが正常に作動しているときは開けないでください。

停電復旧後

1 レバーハンドルを下げる



2 手動弁を左回りいっぱいに回し、閉状態にして、ストッパーを取り付ける

- 手動弁: 2力所(湯側・水側)

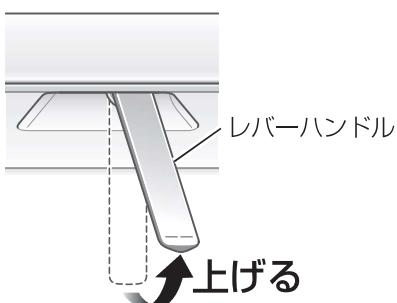
駆動部裏側



重要

手動弁を閉め忘れるとき、駆動部が「開」の状態のため、自動スイッチで水を止めることができません。

3 レバーハンドルを上げる



4 • 自動 を押す(手動モードに切り替えます)

- 自動ランプが消灯し、水が出ます。



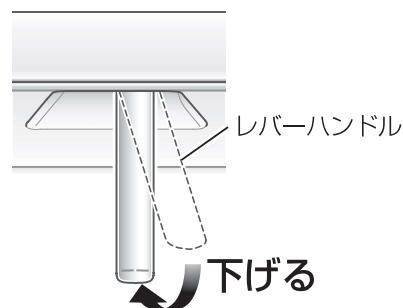
- 水が出ることを確認したあとは、通常どおりご使用いただけます。

水が出ている場合

レバーハンドルの操作で水の出し止めができます。

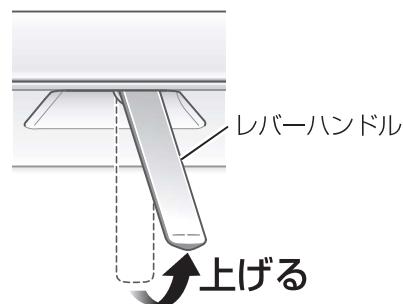
1 レバーハンドルを下げる

- 水が止まります。



2 レバーハンドルを上げる

- 水が出ます。



- 停電が復旧するまでは、レバーハンドルの操作(1.↔2.)で、水の出し止めを行います。

- 停電復旧後は通常通り、ご使用いただけます。